

	愛媛県  日本一の紙のまち 四国中央市	【データ】令和7年4月30日現在 人 口：80,258 人 世 帯 数：38,674 世帯 面 積：420.09 km² 市 の 花：ミツマタ 市 の 木：五葉松 イベント：書道パフォーマンス甲子園 【連絡先】 担 当：市民部保健推進課 電 話：(0896) 28-6054
---	--	---

四国中央市の紹介



当市は愛媛県の東端部に位置し、東は香川県に面し、南東は徳島県、更に南は四国山地を境に高知県と4県が接する地域となります。

高速道路が交差する交通の要衝であり、県都松山市と高松市へは約 80 キロメートル、高知市までは約 60 キロメートル、徳島市までは約 100 キロメートルに位置し、それぞれおよそ 1 時間程度で訪れることが可能です。大阪市には約 300 キロメートル、東京都には約 800 キロメートルの距離にあります。

製紙、紙加工業における生産量は日本屈指であり、パルプ・紙・紙加工製造業の製造品出荷額等からなる紙のまちランキングは 19 年連続全国一位となっています。

特産品には、様々なメディアで取り上げられている霧の森大福をはじめ水引細工、赤石五葉松、里芋、山の芋（つくね芋）、いりこ、新宮茶、富郷茶など様々なものがあります。

全国的なイベントとして平成 20（2008）年度より書道パフォーマンス甲子園が開催されており、今年度は 2025 年大阪・関西万博においても書道パフォーマンス甲子園 inEXPO（特別大会）が開催されます。

健康づくり

保健センターを健康づくりの拠点とし、「第3次四国中央市健康づくり計画 健康でいこや！四国中央」に基づき、健康寿命の延伸を目指して、ライフコースアプローチの視点から、次世代、働く世代、高齢世代、女性の健康づくりについてライフステージごとの健康課題の解決に向け、庁内外の関係機関と連携しながら健康づくりを推進しています。

以下、保健センターで特色のある事業・重点的に実施している事業を紹介します。

☆ 特色ある事業「紙のまちの子育て応援 乳児紙おむつ支給事業」

当市は日本一の紙のまちであることから「紙のまちの子育て応援、おむつのまちの子育て支援」として、地元企業2社との官民協働で本事業を実施しています。1歳未満の子どもがいる家庭に紙おむつを無償で提供するもので、対象者に「きみはまちのたから子育て応援券」を40枚配布し、市内の取扱登録店で応援券1枚と対象商品の紙おむつ1袋を引き換える方式としています。



引換券の名称には、「このまちに生まれてくれてありがとう」という祝福の気持ちと「みんなで子育てを応援しています」というメッセージが込められています。

ほかに、母子保健事業では平成30（2018）年11月に子育て世代包括支援センターの開設、令和4年に導入した子育て支援アプリの機能拡充を行っています。令和7年4月からはこども家庭センターとして、引き続き妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制の更なる整備を目指しています。健康増進事業では、生活習慣病予防に重点をおいた住民参加型・体験型の健康づくり教室、がん予防と早期発見のための啓発活動、がん検診の推進に取り組んでおり、近年では地域に高血圧の方が多いことに着目し「しこちゅ～高血圧予防プロジェクト」を立ち上げ対策に力を入れています。精神保健事業では、こころの健康づくりに取り組み、訪問や相談事業、健康教育を通して精神保健予防活動に努めており、特に自殺予防対策として令和6年度に策定した「第2次四国中央市自殺対策計画」に基づいて庁内及び関係機関と連携して自殺対策の推進をはかっています。

毎年10月に、健康イベント「健康まつり」を実施しており、地域ぐるみの積極的な市民参加による、健康で心豊かな市民生活の実現を目指しています。



※昨年の健康まつりの状況